

ふるさと通信

同郷の縁で集いました。 ～ふるさと滝上大同窓会 開催



9月25日、札幌市のサッポロビール園で「ふるさと滝上大同窓会」が開催されました。本同窓会は、札幌近郊の滝上町出身者で構成される「札幌滝上ふるさと会」(小檜山博会長)が主催し、札幌市及びその近郊の滝上町出身者や縁故のある方々同士の相互交流を図るために昨年から始まりました。今年は道内各地はもとより、総勢200名が一堂に会しました。

同窓会はふるさと会の小檜山会長のあいさつに始まり、参加者はジンギスカンを囲みながら、会場は大いに盛り上がりました。予定していた時間は、会場は大いに盛り上がりました。最後は西清之副会長のあいさつで盛会のうちに終了しました。

帰り際には、参加者が全員に滝上産のじやがいも(農林1号)1kgがプレゼントされ、参

加者はお腹も心も満たされた様子でした。来年は「ふるさと滝上大同窓会」を滝上で開催することが決定しています。来年も多くの方々のご参加をお待ちしております。

今年で3回目となる高知県越知町との児童交流に参加しました。5年生の児童11名が、1日目の早朝、児童

たちは文化センター前で保護者が見守る中、出発式を行い、空路、車で越知町に到着後、越

知小学校での歓迎セレモニーでは、越知町の児童と手作りの名刺交換を行い、夜は地域の人達の協力の中、地元の竹を使った本格的な流しそうめんを体験しました。

越知町の自然や歴史について学びました。また、全国1級河川水質ランギング1位に選ばれた清流の仁淀川でボートやカヌー、釣りを存分に楽しみました。一方、滝上町の児童はお世話になった感謝の気持ちを込め、よさこいを披露しました。

最終日は越知町の皆さんへの見送りを受け、滝上町への帰途につきました。来年の2月には越知町の児童が冬の滝上町を訪れる予定です。更なる交流が深まるることでしょう。

厳しい気象条件の中定されましたが、この「北の造園遺産」は、優れた造園価値を持ち、文化的、歴史的に価値が高く、次の世代の景観・風景の形成に役立つ重要なものを「遺産」として認定するもので、「陽殖園」は道内で25カ所目となります。



認定証を手にする高橋園主

認定を受けた高橋さんは、「60年の歳月を積み重ねながら、豊かな植物景観を作り上げてきました。この花園の存在は、地域の魅力づくりに大きな貢献していることとが高く評価されました。

9月下旬の開園期間中、常に30~50種類の花々が地域の魅力づくりに

で、60年の歳月を積み重ねながら、豊かな植物景観を作り上げてきました。この花園の存在は、地域の魅力づくりに

陽殖園が北の造園遺産に認定されました

高橋武市さんが手がける季節の花が咲き誇る自然的花園「陽殖園」がこのほど、日本造園学会北海道支部主催の「北の造園遺産」に認定されました。この「北の造園遺産」は、優れた造園価値を有するもので、「陽殖園」は道内で25カ所目となります。

第2回ふるさとまつり開催



丸太早切りチャンオピオン大会

認定を受けた高橋さんは、「60年の節目での認定はとてもありがとうございました。これからも生涯かけて陽殖園を守り、こつこつと花園造りを頑張っていきたい」と抱負を述べています。

滝上町交通安全少年団全道大会5連覇達成！



優勝した滝上小Aチーム

7月12日、自転車の安全走行に関する知識と技能を競う「第50回交通安全子供自転車北海道大会」が札幌市で開催され、滝上小Aチームが優勝、Bチームが準優勝と健闘し、滝上勢がこの大会5連覇を果たしました。

この大会は学科・走行技能を競うもので、子ども達は学年別に競技を行った。今春から大會連覇を目指す、練習を重ねておられ、プレッシャーがあつたが、大会では普段と変わらない技術を發揮、個人戦でも上位を独占する良い結果を残すことができました。

優勝した滝上小Aチームは8月5日に東京で開催された全国大会に北海道代表として出場し健闘しました。

9月5日、6日の2日間、虹の橋広場において第2回「童話村たきのうえふるさとまつり」が開催され、多くの町民が集まりおまつりを楽しみました。

初日は、恒例の交通安全大型バイクパレードが始まり、森の熊さんコンサート、YOSAKOIソーラン演舞、丸太早切りチャンオピオン大会が行われ、最後の大抽選会では、読み上げられる抽選番号に会場は大いに盛り上がりました。

2日目は渋谷ウォーク、ゆでたてトウキビ早食い競争、YOSAKOIソーラン演舞、丸太早切りチャンオピオン大会が行われ、最後の大抽選会では、読み上げられる抽選番号に会場は大いに盛り上がりました。

9月5日、6日の2日間、虹の橋広場において第2回「童話村たきのうえふるさとまつり」が開催され、多くの町民が集まりおまつりを楽しめました。